



学校だより

いちいの木

平成28年12月号

学校教育目標「ふるさと 富士山に 学ぶ子」

小山町立須走小学校

校長 藤田 貴久

「挨拶」と「手伝い」で家族のふれあいを

「家族、近所の方、(友達の家・親戚)と元気な挨拶をします。」

「大掃除では、自分の持ち物を整理するよ。窓ふきをがんばりたいな。」

「玄関の靴をきれいに並べる手伝いならできそうだな。いつも、学校では靴箱へかかとを揃えて入れているから。」

など、須走っ子それぞれが、めあてを持って冬休みを過ごします。

年末・年始は、挨拶や手伝いを通して、小学生が活躍できる場をぜひ作っていただきたいです。仕事のやり方を教えながら、我が子の成長したところを見つけ、認め、ほめるチャンスです。次のような言葉が各家庭で交わされ、子どもが家族の一員として自信を持つ冬休みになることを願っています。

「前よりも〇〇する力(挨拶の声が大きくなった等)が伸びたね。」

「◎◎(掃除等の手伝い)を自分からやるようになって、うれしいなあ。」

冬休み明けには、各学級で「挨拶」と「手伝い」で伸びた力について、一人一人に話をしてもらおう予定です。

須走地区の皆様を支えていただく須走っ子



11/12(土) 午前

マラソン大会

応援に励まされてペースアップ。声援に感謝。



11/12(土) 昼食

須走小特製の豚汁

何杯もおかわりするおいしさで感謝。



11/12(土) 午後

PTA砂入れ奉仕作業

鮮やかな重機操作とマンパワーに感謝。

須走小学校の様子は、ホームページからもご覧になれます

